



「衛生への意識をより高めたい」と肥後会長

休憩を挟んで議事に入り、①平成29年度収支決算②平成30年度収支予算③各県肉連の意見交換・全肉連会長会議への要望事項について―などが審議され承認された。

このうち各県肉連の意見交換では、HACCPや人手不足に伴う外国人就労、専門店の高齢化に伴う廃業の増加、総菜コンクルールのメニューのテキスト化―などについて全肉連、全肉生連に質問され、両団体とも現時点での回答を行った。

最後に小野講師がHACCPについて講演。席を移して懇親会が開催され、出席者は懇親を深め合った。

中尾牧場(同、4695円、日本ハム)

など

31店舗で

費総合センターが主催する「被災地産食肉販売支援事業」。福島県産食肉の価格回復と認知回復のため、食肉販売店に福島県産ブランド食肉の販売スペースを設置し、協力

全国食肉事業協同組の同競馬場で開催し、合連合会は、千葉県食肉事業協同組合連合会と共催で、日本中央競馬会(JRA)助成事業 国産食肉の試食と合

食育イベントが盛況

全肉連 国産食肉アピール



「おいしい」「おほく学ぼう！お肉が食卓にとくまていん中山競馬場」を9月22日、23日の両日、千葉県船橋市

「お肉がどうやって食卓に届くのか」について情報発信。日本のお肉の安全・安心とおいしさの秘密を楽しくお肉博士こと鬼丸大介(おにくたいすけ)博士の「おにくイズラリ」で、は、「い

販売店にはマネキンが派遣される。東京食肉組合では東京市場から福島県産の黒毛和牛A5雌を購入し、各店舗の希望に応じた部位を安価で提供している。

「軟らかくておいしい」などの感想がきかれ好評を博した。藤森社長は東日本大震災発生後に宮城県石巻市で焼き肉弁当やしょうが

川島食品の川島社長は「今回初めての取り組みではあるが、100年近い家禽の業績をもって

「新設の種鶏場、飼育場はすべて衛生的な環境が保たれている。飼育員



ハーブひまわりチキンのロゴ

一押しアイテム紹介

マリソフーズが展示会

ニッポンハムグループのマリンフーズは9月26日、大阪市住之江区のATCホールにおいて「2018年度マリソフーズ展示会」を開催した。新商品・リニューアル品の約250品を含め、3500アイテムを

「当社は構造改革を進める中で、調達の強化としてタイ(バナマイエビ)、トルコ(サーモントラウト)での養殖事業をはじめ、ロシアでも原料調達を進めている。一方、国内では北海道(ヤ

ハンガリー産チキン

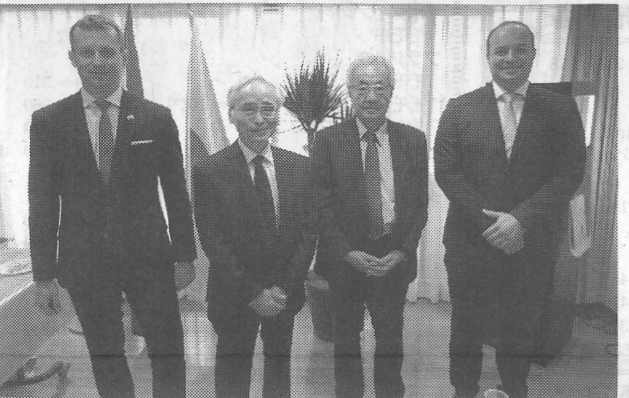
マスターグッド社から東西産業貿易が輸入

川島食品が新たに販売

その上で川島食品が販売する形となる。

川島食品㈱(川島政則社長)は9月19日、東京都港区のハンガリー大使館でハンガリー産チキンの提案会(後援「東西産業貿易㈱、マスターグッド社、サティ社」を開催した。

今回のハンガリー産チキンは、同国の大手鶏肉販売企業であるマスターグッド社(ラーズロー・バラニー社長)が生産し、東西産業貿易(横章介社長)が日本へ輸入。



提案会では冒頭、ハンガリー大使館のパラノピチ・ノルバート特命全権大使が「本日はハンガリー産チキンを生産するマスターグッド社はハンガリー最大の鶏肉販

200万円の拠出決定
北海道地震
日鉄住金物産は10月1日、平成30年北海道胆振東部地震の被災地に、

「次世代につながる一手を紹介する」と三国社長



鳥類の群霊を慰む

大阪食鳥組合

大阪府食鳥肉販売業生活衛生同業組合(田中靖章理事長)は9月23日、大阪市中央区の蓮光寺で秋季鳥魂祭を開催した。日ごろの商売で取り扱っている鳥類の群霊を慰めるため、多数の組合員が参加した。

